東映株式会社

2027年3月期第2四半期
連結決算説明資料

（2026/4～2026/9）



公式X【東映公式ニュース】
https://x.com/TOEI_PR

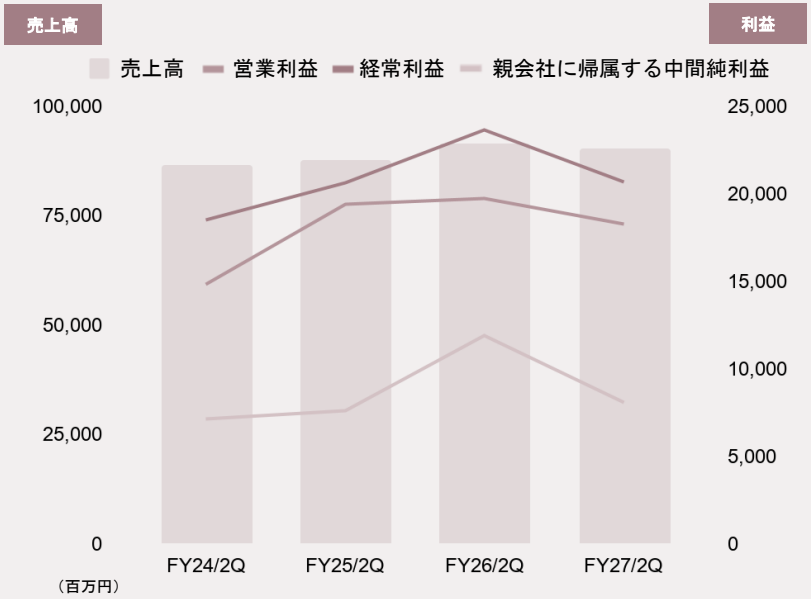
公式LINE【東映IR News】
https://lin.ee/5dETVtz

© TOEI COMPANY, LTD. ALL RIGHTS RESERVED

2027年3月期第2四半期連結決算

（百万円）	FY24/2Q	FY25/2Q	FY26/2Q	FY27/2Q	前期比較	
売上高	86,618	87,764	91,336	90,485	▲851	▲0.9%
売上原価	53,299	49,238	50,486	49,272	▲1,214	▲2.4%
販管費	18,477	19,104	21,136	22,924	1,788	8.5%
営業利益	14,840	19,421	19,713	18,288	▲1,424	▲7.2%
経常利益	18,494	20,607	23,647	20,696	▲2,950	▲12.5%
親会社株主に帰属する中間純利益	7,142	7,592	11,917	8,078	▲3,838	▲32.2%

※FY=会計年度：FY27は2026年4月～2026年9月の期間
※百万円未満を切り捨てて表示しております。



2027年3月期第2四半期連結決算の特徴

売上高

映像関連事業は、その他事業の増加等により増収となった。興行関連事業および建築内装事業は好調だった前年同期に対し反動減となった。催事関連事業は減少だが堅調に推移した。以上から前年同期比0.9%の微減となった。売上高としては過去2番目の水準となる。

販管費

販管費は、地代家賃や人件費等の増加により8.5%増加となった。

営業利益

映像関連事業は主にアニメ関連の原価および販管費の増加を受けて減益。興行関連事業、催事関連事業、建築内装事業は売上減を受け、それぞれ減益となった。以上から、営業利益は前年同期比7.2%減となった。

経常利益

持分法投資利益等が減少し、経常利益は前年同期比12.5%減少となった。

© TOEI COMPANY, LTD. ALL RIGHTS RESERVED

2027年3月期第2四半期連結決算　セグメント別概要

セグメント	サブセグメント	FY26/2Q	FY27/2Q	増減	比較増減	ｻﾌﾞｾｸﾞﾒﾝﾄ/ｾｸﾞﾒﾝﾄ 割合	分析コメント
映像関連事業	映画	1,875	1,780	▲95	▲5.1%	2.8%	映画事業は前年並に推移した。 コンテンツ事業は、アニメ主要作品における海外の商品化権販売、ゲーム化権販売が好調に推移した一方、海外配信権販売は減少した。 その他事業は好調に推移し、前年同期比で大幅増収となった。
	ドラマ	4.663	4,684	21	0.5%	7.5%	
	コンテンツ	45,199	44,957	▲242	▲0.5%	71.5%	
	その他	9,881	11,422	1,540	15.6%	18.2%	
	売上高合計	61,619	62,844	1,224	2.0%	100%	
	利益合計	17,051	15,913	▲1,137	▲6.7%		
興行関連事業	売上高合計	13,998	13,159	▲838	▲6.0%	100%	前年同期の大ヒットに対する反動減。『映画ちいかわ 人魚の島のひみつ』『名探偵コナン ハイウェイの堕天使』『Michael/マイケル』等がヒットした。
	利益合計	1,788	1,580	▲207	▲11.6%		
催事関連事業	催事	5,778	5,034	▲744	▲12.9%	82.4%	『スーパーヒーロー夏祭り2026』等自社IPの催事における動員・物販が好調だが、昨年同期に好調だった『ブルックリン博物館所蔵 特別展 古代エジプト』等がなかったため反動減。 太秦映画村はリニューアル工事後の収益確保に努め、前年同期比で入場者が増加し、増収。
	映画村	676	1,077	401	59.3%	17.6%	
	売上高合計	6,454	6,111	▲343	▲5.3%	100%	
	利益合計	905	689	▲215	▲23.8%		
観光不動産事業	不動産賃貸	2,091	2,377	286	13.7%	68.5%	不動産賃貸事業、ホテル事業ともに堅調に推移。
	ホテル	1,009	1,093	84	8.3%	31.5%	
	売上高合計	3,100	3,471	370	12.0%	100%	
	利益合計	1,268	1,243	▲25	▲2.0%		
建築内装事業	売上高合計	6,162	4,897	▲1,265	▲20.5%	100%	前年同期の大型工事に対する反動減。
	利益合計	706	654	▲51	▲7.4%		
売上高合計		91,336	90.485	▲851	▲0.9%		
利益調整額		▲2,007	▲1,794	212			
利益合計		19,713	18,288	▲1,424	▲7.2%		

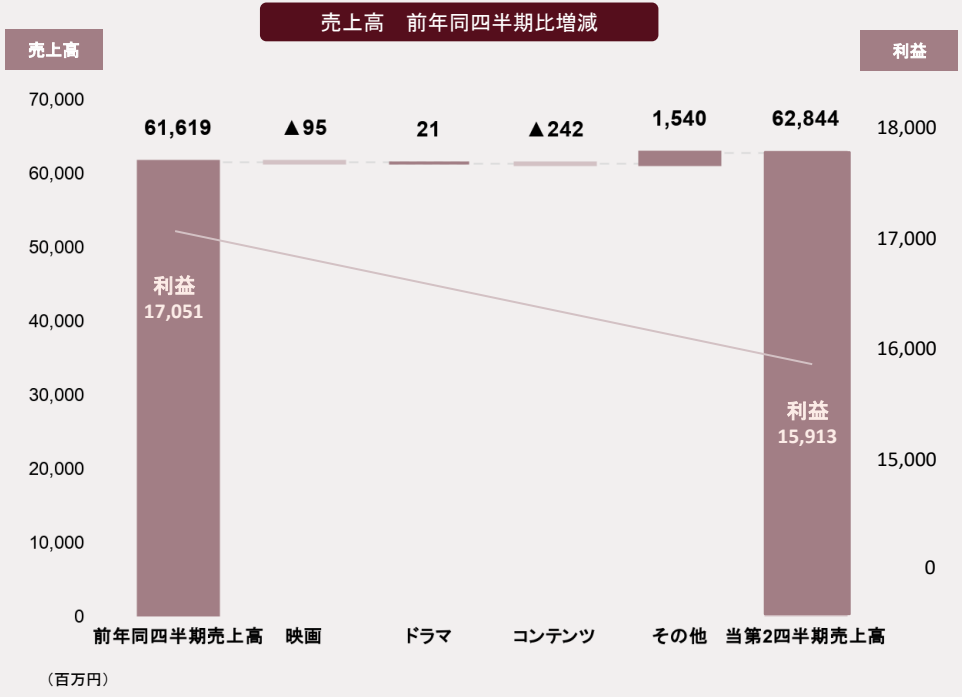
※FY=会計年度：FY27は2026年4月～2026年9月の期間
※百万円未満を切り捨てて表示しております。

© TOEI COMPANY, LTD. ALL RIGHTS RESERVED

2027年3月期第2四半期連結決算　セグメント別分析【映像関連事業】

（百万円）		FY26/2Q	FY27/2Q	増減比率	
映像関連事業	売上高	61,619	62,844	1,224	2.0%
	利益	17,051	15,913	▲1,137	▲6.7%

※FY=会計年度：FY27は2026年4月～2026年9月の期間
※百万円未満を切り捨てて表示しております。



公開日	興行収入 (2026/9末時点)	作品名
4月29日	4.7億円	『アギト-超能力戦争-』
6月5日	1.3億円	『SAMURAI BLUE Project for FIFA World Cup 2026™「ONE CREATURE」無数の個性、ひとつの生きもの。』
6月19日	7.5億円	『免許返納!?』
7月24日	4.9億円	『映画『仮面ライダーゼッツ さよならのミッション』映画『超宇宙刑事ギャバン インフィニティ 太陽が泣いた日』』
9月18日	9.6億円	『映画名探偵プリキュア！不思議な庭と2人の秘密』

映像関連事業の分析

▸コンテンツ事業

アニメ主要作品における海外の商品化権販売、ゲーム化権販売が第1四半期に引き続き好調に推移。一方、利益率の高い海外のアニメの配信権販売が前期に比べ減少したことにより減益。

▸その他事業

アニメ主要作品の商品販売事業・イベント事業が好調に推移し、前年同期比で大幅増収となった。

© TOEI COMPANY, LTD. ALL RIGHTS RESERVED

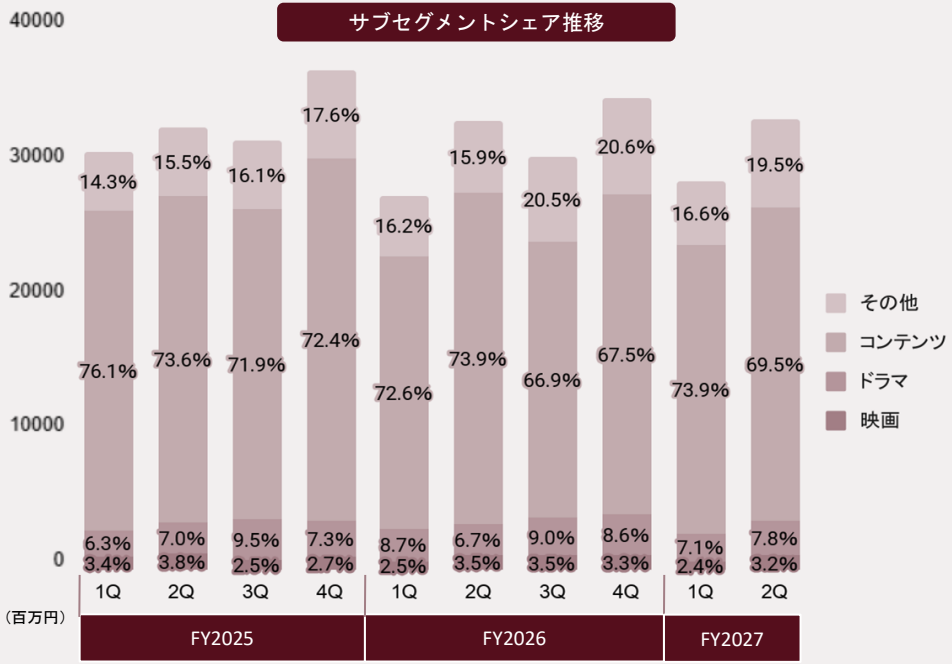
2027年3月期第2四半期連結決算　サブセグメント分析【映像関連事業】

サブセグメント別売上高比較

（百万円）		FY26/2Q	FY27/2Q	増減比率	
映像関連事業サブセグメント売上高	映画	1,875	1,780	▲95	▲5.1%
	ドラマ	4,663	4,684	21	0.5%
	コンテンツ	45,199	44,957	▲242	▲0.5%
	その他	9,881	11,422	1,540	15.6%

※FY=会計年度：FY27は2026年4月～2026年9月の期間
※百万円未満を切り捨てて表示しております。

サブセグメントシェア推移



映像関連事業のサブセグメント別分析

映画

『映画名探偵プリキュア！』がヒット。『免許返納!?』が好稼働。『仮面ライダーゼッツ＆超宇宙刑事ギャバン 夏映画2026』『アギト―超能力戦争―』またODS『山下達郎　シアター・ライヴ PERFORMANCE1984-2012』『ONE CREATURE』が堅調に稼働。

ドラマ

ドラマ事業では、『仮面ライダーゼッツ』『超宇宙刑事ギャバン インフィニティ』『ボーダレス～広域移動捜査隊～』『名探偵プリキュア！』『大追跡 ～警視庁ＳＳＢＣ強行犯係～ Season2』等を制作。特撮キャラクターの国内商品化権営業においては、高価格帯フィギュアの販売、旧作の周年記念施策、企業とのタイアップＣＭやコラボ施策等への版権許諾を実施。以上から堅調に推移した。

コンテンツ

▸国内

実写は前年同期に好調だった『室町無頼』等新作の配信権販売が剥落し反動減。

▸海外

アニメは、『ワンピース』の商品化権販売が引き続き好調。『デジモンアドベンチャー』シリーズのゲーム化権販売、商品化権販売が好調に推移した。配信権販売においては、『ワンピース』『ドラゴンボール』シリーズを中心に北米・欧州において好調に推移したものの、アジアにおける一部定例契約の見直しの影響があり、減収。

その他

東映アニメーションの催事において、『ワンピース』『ワールドトリガー』『プリキュア』シリーズ等各種作品が高稼働し、増収。

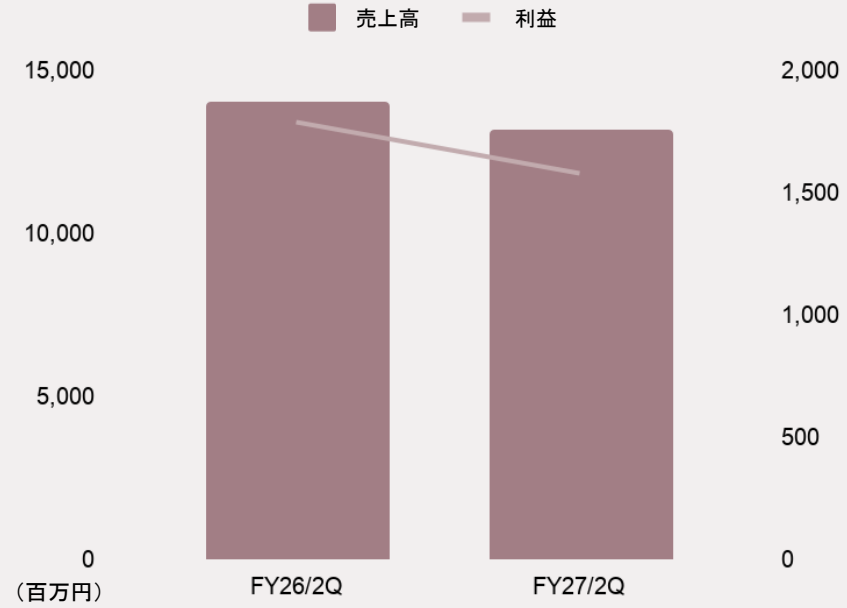
東映アニメーションの商品販売においては、『ドラゴンボール』シリーズの新規ショップ開店の影響に加え、『プリキュア』シリーズが好調に推移し、大幅に増収。

© TOEI COMPANY, LTD. ALL RIGHTS RESERVED

2027年3月期第2四半期連結決算　セグメント別分析【興行関連事業】

（百万円）		FY26/2Q	FY27/2Q	増減比率	
興行関連事業	売上高	13,998	13,159	▲838	▲6.0%
	利益	1,788	1,580	▲207	▲11.6%

※FY=会計年度：FY27は2026年4月～2026年9月の期間
※百万円未満を切り捨てて表示しております。



興行関連事業の分析

東映ジョイ・エンタテインメント株式会社（2026年4月1日付で株式会社ティ・ジョイより商号変更）がシネマコンプレックス（共同経営・共同運営を含む）を運営。
23サイト230スクリーン体制（2026年9月末現在）で展開。

前年同期の大ヒットに対する反動減はあったものの『映画ちいかわ 人魚の島のひみつ』『名探偵コナン ハイウェイの堕天使』『トイ・ストーリー５』『Michael/マイケル』等が好調に稼働した。

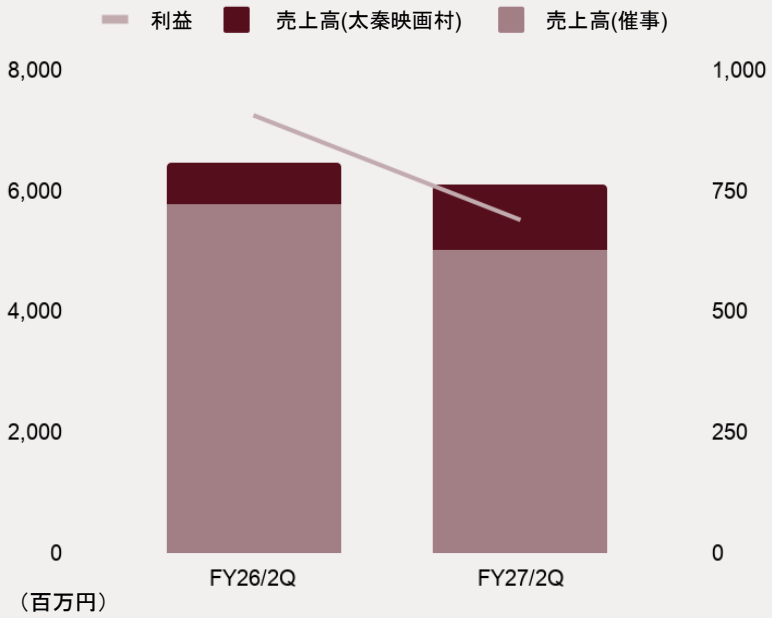
一方、販管費は人員の増加等による人件費の増加、資産増加に伴う減価償却費の増加があり、前年同期比で増加。

© TOEI COMPANY, LTD. ALL RIGHTS RESERVED

2027年3月期第2四半期連結決算　セグメント別分析【催事関連事業】

（百万円）		FY26/2Q	FY27/2Q	増減比率	
催事関連事業	売上高	6,454	6,111	▲343	▲5.3%
	利益	905	689	▲215	▲23.8%

※FY=会計年度：FY27は2026年4月～2026年9月の期間
※百万円未満を切り捨てて表示しております。



催事関連事業の分析

サブセグメント別売上高比較

（百万円）		FY26/2Q	FY27/2Q	増減比率	
催事関連事業	催事	5,778	5,034	▲744	▲12.9%
	太秦映画村	676	1,077	401	59.3%

催事

‣イベント事業
『スーパーヒーロー夏祭り2026』『ナンバーワン戦隊ゴジュウジャー ファイナルライブツアー2026』『「超宇宙刑事ギャバン インフィニティ」“超ギャバい”トークショー！～宇宙刑事とハンター、無限突破の大遭遇～』また『名探偵プリキュア！』（各種フロア催事）等の自社IPイベントが好調。催事の動員に加え、物販も好調に推移。
一方、昨年同期に好調だった『ブルックリン博物館所蔵 特別展 古代エジプト』等高収益イベントがなかったため売上高が反動減。

‣商品事業（劇場商品、ECサイト、仮面ライダーストア）
劇場関連商品が好調。
仮面ライダーストア及びECサイトも好調に推移。

太秦映画村

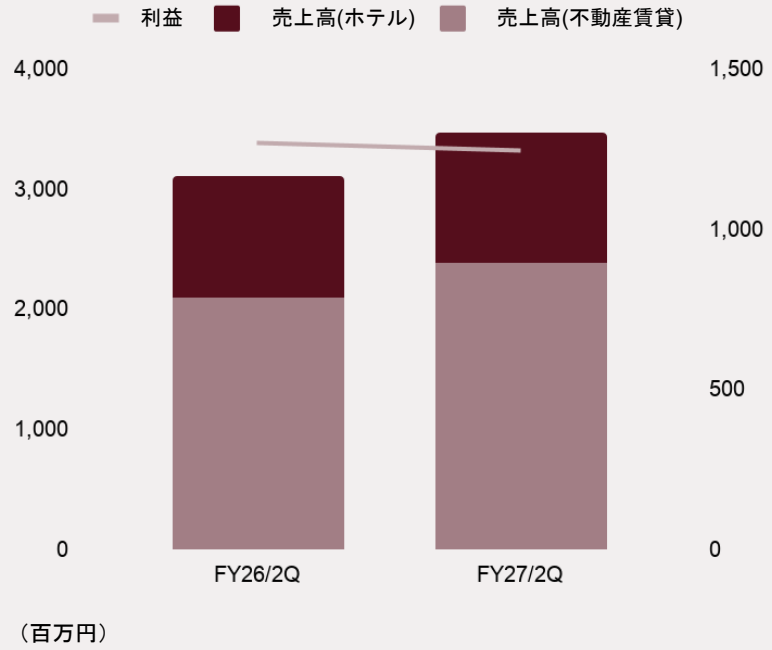
リニューアルにより前年同期比で入場者が増加し増収。
一方、人件費、委託費、宣伝費等の販管費の増加に伴い減益。

© TOEI COMPANY, LTD. ALL RIGHTS RESERVED

2027年3月期第2四半期連結決算　セグメント別分析【観光不動産事業】

（百万円）		FY26/2Q	FY27/2Q	増減比率	
観光不動産事業	売上高	3,100	3,471	370	12.0%
	利益	1,268	1,243	▲25	▲2.0%

※FY=会計年度：FY27は2026年4月～2026年9月の期間
※百万円未満を切り捨てて表示しております。



観光不動産事業の分析

サブセグメント別売上高比較

（百万円）		FY26/2Q	FY27/2Q	増減比率	
観光不動産事業	不動産賃貸	2,091	2,377	286	13.7%
	ホテル	1,009	1,093	84	8.3%

不動産賃貸

「東映プラザ（渋谷・福岡・広島・仙台）」「新宿三丁目イーストビル」等の複合商業施設及びマンション等を賃貸運営。

複合商業施設及びマンション等において、市場実勢に合わせた賃料の適正化を進め、賃貸収入が増収。一方、太秦映画村リニューアルに伴う減価償却費の増加により減益。

ホテル

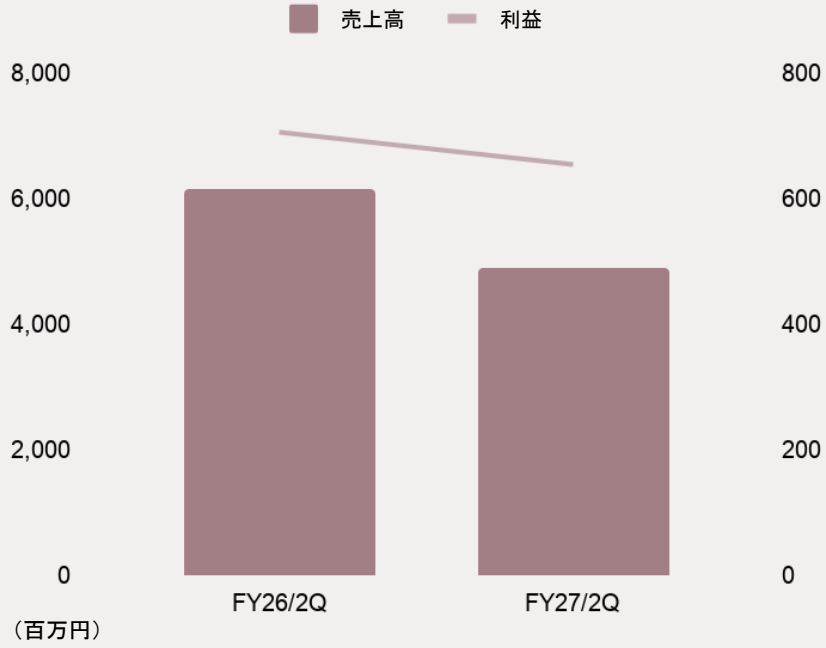
客室単価の高水準推移、団体客の獲得、大型宴会の増加等により増収。

© TOEI COMPANY, LTD. ALL RIGHTS RESERVED

2027年3月期第2四半期連結決算　セグメント別分析【建築内装事業】

（百万円）		FY26/2Q	FY27/2Q	増減比率	
建築内装事業	売上高	6,162	4,897	▲1,265	▲20.5%
	利益	706	654	▲51	▲7.4%

※FY=会計年度：FY27は2026年4月～2026年9月の期間
※百万円未満を切り捨てて表示しております。



建築内装事業の分析

株式会社東映建工がシネマコンプレックス等の新規工事や大型改装工事等を受注。
また、マンション建設工事、老健施設工事等も好調に推移した。
一方、前年同期の障がい者支援施設等の大型工事に対して反動減となった。

© TOEI COMPANY, LTD. ALL RIGHTS RESERVED

企業価値向上に向けて

p11　東映グループ統合報告書2026

p12-13　株主還元施策

© TOEI COMPANY, LTD. ALL RIGHTS RESERVED

『東映グループ統合報告書2026』を2026年10月23日に開示いたしました。

本報告書では財務情報に加え、当社グループの目指す方向性や価値創造のストーリーをお伝えしております。

当社グループ各社の連携によって企画製作力やマルチユース展開力に大きなシナジーを生み出していること、主要IPの中長期的な育成や展開のロードマップを策定していることを「価値創造ストーリー」の章に、社外取締役による経営課題や将来ビジョンに関する討議を「ガバナンス」の章に掲載するなど、当社グループをより深くご理解いただける内容となっております。

当社グループは、今後もステークホルダーの皆様との対話を深め、さらなる企業価値向上を目指してまいります。

『東映グループ統合報告書2026』主要なトピック

CHAPTER.01　イントロダクション（軌跡、財務・非財務ハイライトなど）
CHAPTER.02　価値創造ストーリー（トップメッセージ、事業紹介・戦略など）
CHAPTER.03　マテリアリティ（重要課題、グループ横断座談会など）
CHAPTER.04　ガバナンス（社外取締役座談会など）
CHAPTER.05　会社情報（連結主要財務指標サマリーなど）

東映グループ統合報告書2026　▸▸▸　https://www.toei.co.jp/ir/index.html



© TOEI COMPANY, LTD. ALL RIGHTS RESERVED

株主還元施策

2027年3月期中間配当

2027年3月期の中間配当は6円となります。

配当方針の変更

当社は2026年8月10日に、配当方針の変更を決議致しました。

配当方針

- **配当性向 単体30%目途**
- 経営成績等も勘案しつつ、継続的で安定した配当を実施することを目指す。

変更の理由

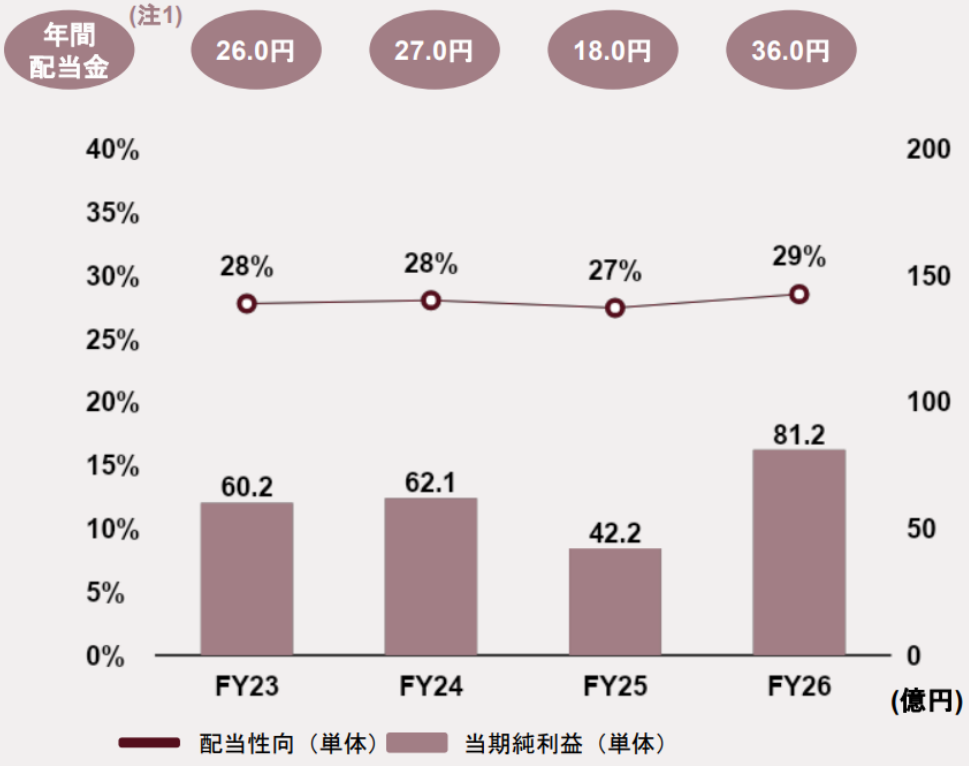
- **定量的な配当水準の明確化**
- 当社は、変化が激しく先行きが見通しにくいエンターテインメントビジネスの特性を踏まえ、利益連動型の配当を株主還元の基本方針としております。

今期（2027年3月期）の配当予想

- 年間配当予想12円（1株当たり）（中間配当6円および期末配当予想6円）につきまして、現時点においては変更ございません
- 今期の単体業績に応じ、今期の配当予想を修正する可能性がございます

注1: 普通配当と特別配当の合計値。2024年4月の株式分割（1:5）の影響を考慮した金額を記載

1株あたり配当金および配当性向・当期純利益（単体決算ベース）



© TOEI COMPANY, LTD. ALL RIGHTS RESERVED

株主還元施策

株主還元施策として、長期保有株主の皆様を対象に、年間を通した抽選イベントを実施しております。

2026年3月末時点の長期保有株主対象　実施報告

（1）『超宇宙刑事ギャバン インフィニティ』ツインアクリルスタンド　プレゼント

【PROJECT R.E.D】第一弾オリジナルグッズを抽選でプレゼント。



（2）東映東京撮影所見学会にご招待

バーチャルプロダクション、Light Stage、
モーションキャプチャー等の先端技術を備えた
撮影ステージの見学や、上席執行役員・白倉伸一郎と
『超宇宙刑事ギャバン インフィニティ』プロデューサーである久慈麗人による
事業解説を実施。



2026年9月末時点の長期保有株主対象　実施予定

（1）『BYE BYE LOVE 探偵はBARにいる』試写会にご招待

開催日時：2026年12月17日（木）
10時受付開始　10時30分上映開始
13時15分終了予定
開催場所：東映(株)本社 試写室
募集人数：25組50名
応募締切：2026年11月15日（日）23時59分
本作プロデューサーの須藤泰司による
作品解説・質疑応答を予定しております。



ご応募・詳細はこちら▼
https://f.msgs.jp/n/form/kup/sXrXuNk7nC5pw7zPre5e3

（2）グッズの贈呈

当社関連作品オリジナルグッズ（内容未定）
応募・発送時期：2026年度内

株主優待情報についてはこちら　▸▸▸　https://www.toei.co.jp/ir/about-stocks/index.html?tab=guidance

© TOEI COMPANY, LTD. ALL RIGHTS RESERVED

参考資料　目次

p15　映画月間興行収入

p16-18　作品ラインナップ
- 映画 P16
- テレビ／配信／電子コミック P17
- 催事／ショー・舞台／商品 P18

p19　東映グループのビジネスモデル

p20　中長期VISION「TOEI NEW WAVE 2033」全体像

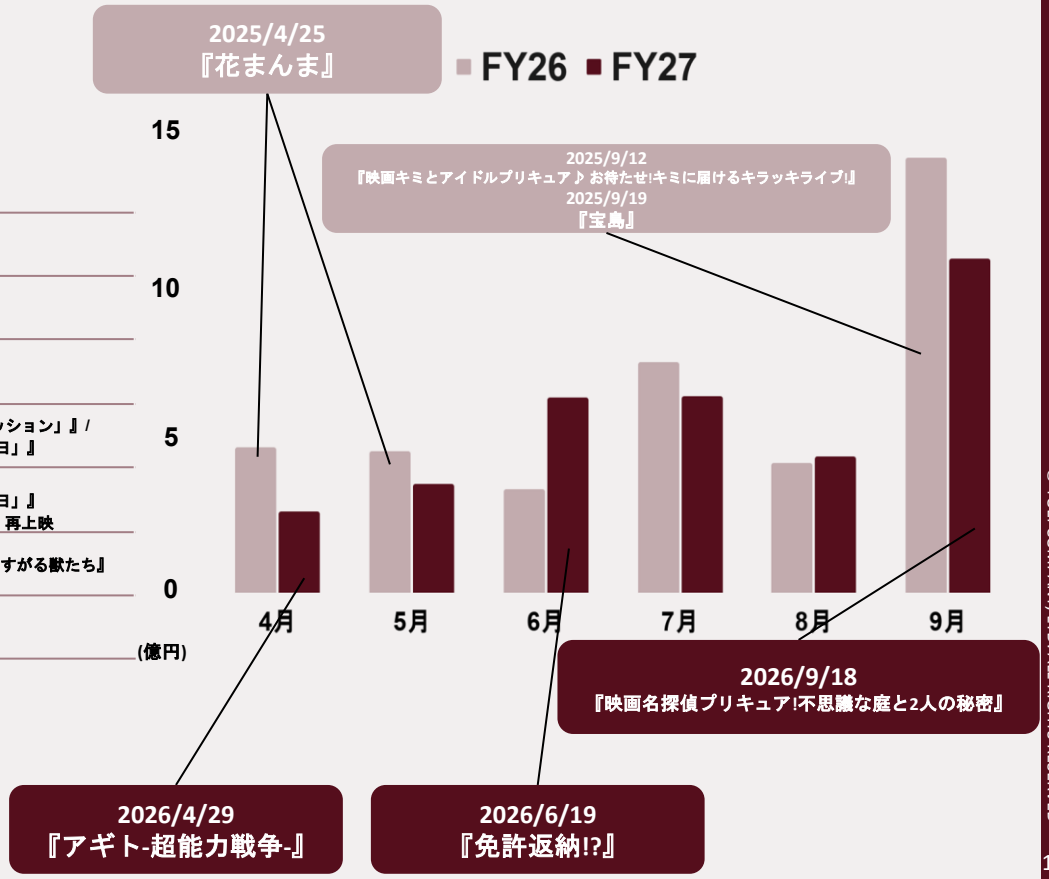
© TOEI COMPANY, LTD. ALL RIGHTS RESERVED

映画月間興行収入

月間興行収入　一覧

(億円)	FY26	FY27	前年度比	FY27月別の主な稼働作品
4月	4.6	2.6	56.5%	『アギト-超能力戦争-』『木挽町のあだ討ち』
5月	4.5	3.4	75.6%	『アギト-超能力戦争-』『木挽町のあだ討ち』
6月	3.3	6.2	187.9%	『免許返納!?』 『SAMURAI BLUE Project for FIFA World Cup 2026TM 「ONE CREATURE」無数の個性、ひとつの生きもの。』
7月	7.4	6.3	84.8%	『免許返納!?』『映画「仮面ライダーゼッツ さよならのミッション」』/ 『映画「超宇宙刑事ギャバン インフィニティ 太陽が泣いた日」』
8月	4.1	4.3	105.4%	『映画「仮面ライダーゼッツ さよならのミッション」』/ 『映画「超宇宙刑事ギャバン インフィニティ 太陽が泣いた日」』 『山下達郎シアター・ライヴ PERFORMANCE 1984-2012』再上映
9月	14.0	10.7	76.7%	『映画名探偵プリキュア!不思議な庭と2人の秘密』『薬にもすがる獣たち』
合計	37.9	33.5	88.3%	

※FY=会計年度：FY27は2026年4月～2026年6月の期間
※百万円未満を切り捨てて表示しております。



© TOEI COMPANY, LTD. ALL RIGHTS RESERVED

映画

▸2026年

11月13日　『楽園追放 心のレゾナンス』

11月20日　『サッカー日本代表FIFAワールドカップ2026
「最高の景色」への挑戦　ONE CREATURE 2nd Leg』

11月20日　『劇場版「遊☆戯☆王 THE DARK SIDE OF DIMENSIONS」リバイバル上映』

12月25日　『BYE BYE LOVE 探偵はBARにいる』







▸2027年

1月8日　『高校生家族』

2月5日　『存在のすべてを』

3月12日　『ダーウィンズゲーム』

3月20日　『THE FIRST SLAM DUNK 2027 in cinema』※4月1日までの期間限定公開

4月29日　『沖縄コンフィデンシャル』

5月21日　『ガールズバンドクライ THE MOVIE』

夏公開　『ONE PIECE FILM GOD VALLEY』

10月15日　『モネ 時の海を渡った絵』

11月19日　『腹をくくって』

公開予定　『ぼけ日和』

公開予定　『店長がバカすぎて』







© TOEI COMPANY, LTD. ALL RIGHTS RESERVED

今後の作品ラインナップ　テレビ・配信

テレビ

●実写（放送中）

『角醒ハンター オメガホーン』（テレビ朝日系）
『仮面ライダーマイス』（テレビ朝日系）
『相棒 season25』（テレビ朝日系）

●アニメ（放送中）

『名探偵プリキュア！』（ABC・テレビ朝日系列）
『おしりたんてい』（NHK Eテレ）
『僕らが選んだベストアドベンチャー』（フジテレビ系）
『ドラゴンボール超 ビルス』（フジテレビ系）











配信

配信中	『ＴＴＦＣ補完シリーズ　角醒ハンター　オメガホーン　ハンターたちの黙秘録　ｗｉｔｈギャバン』	（東映特撮ファンクラブ（TTFC）にて）
配信中	『ＴＴＦＣ補完シリーズ　仮面ライダーマイス　十二支十色』	（東映特撮ファンクラブ（TTFC）にて）
11月22日～	『よろしくアミーゴ』	（東映特撮ファンクラブ（TTFC）にて）
12月	『仮面ライダーシノビ　最終忍POW！！！』	（東映特撮ファンクラブ（TTFC）にて）
2027年2月19日	『スーパーモブニンジャ』	（Prime Videoにて）





電子コミック

配信中	『朝☀おき子さん』	（各電子書籍ストアにて）



© TOEI COMPANY, LTD. ALL RIGHTS RESERVED

今後の作品ラインナップ　催事

催事

『マリメッコ展　模様のちから　Marimekko: Art of Printmaking –Beauty, Dream, Love』　2026年10月～　東京、広島、福岡、富山、愛知、長崎ほか
『真アギト展』　2026年10月～　愛知
『名探偵プリキュア！ いっしょになぞとき！ はなまるかいけつフェスティバル！』　2026年11月～　愛知
『全スーパー戦隊展』　2026年12月～　静岡ほか

ショー・舞台

『仮面ライダースーパーライブ2027』　2026年12月～　全国各所
『超英雄祭 ALL HEROES LIVE & SHOW 2027』　2027年1月　神奈川

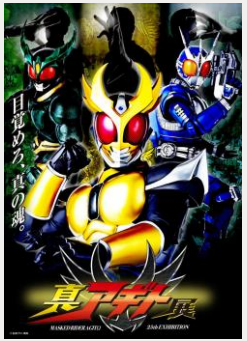




商品

仮面ライダーストア　ポップアップストア　2026年10月～　静岡、広島、大阪ほか
あぶない刑事40th記念 “ABDK40+” POP UP SHOP　2026年12月～　広島、静岡、愛知ほか













© TOEI COMPANY, LTD. ALL RIGHTS RESERVED

東映グループのビジネスモデル

①自ら企画製作し、

多様で魅力的な作品群を企画

- 劇場映画　4,400作品以上
- テレビ映画　39,000話以上
- 配信映画　600話以上

オリジナル



原作もの



映像製作インフラ

- 撮影からポストプロダクションまでのワンストップ体制

撮影


東京撮影所


京都撮影所

映像研究


ツークン研究所

ポスプロ


東映ラボ・テック

アニメ


大泉スタジオ

②マルチユース展開

- 劇場からテレビ、ネット配信までマルチチャネルをカバー

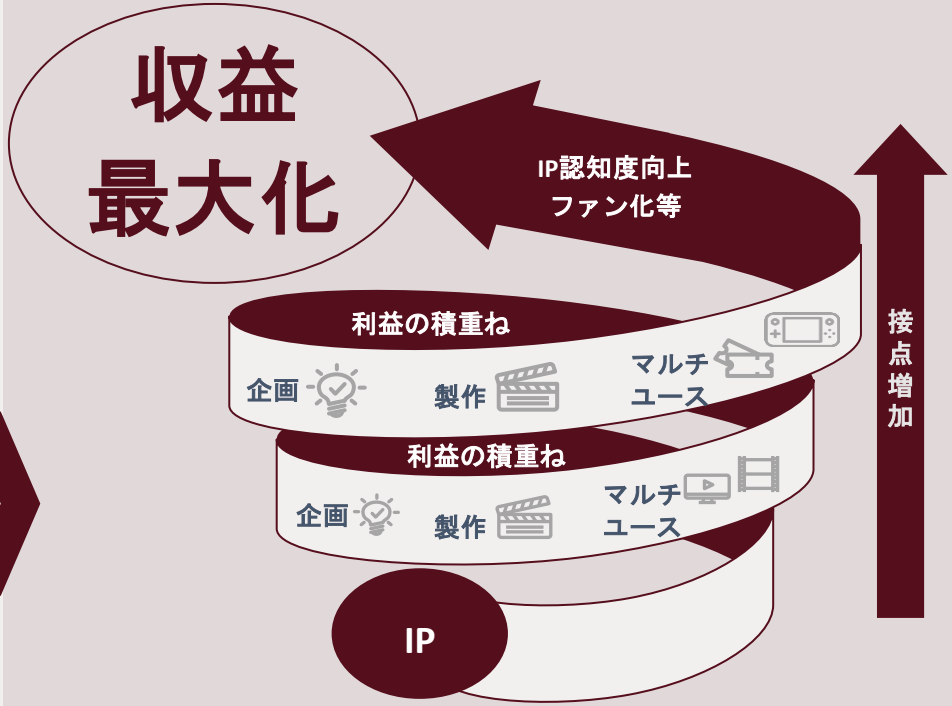
配給　興行　テレビ放送　配信
DVD Blu-ray　商品化　書籍化　ゲーム化
イベント化　舞台化　海外展開


ティ・ジョイ


東映
オンラインストア


東映特撮
YouTubeOfficial

③作品をフランチャイズ化することで接点を増加
IPが生み出す収益の最大化を目指す



© TOEI COMPANY, LTD. ALL RIGHTS RESERVED

中長期VISION「TOEI NEW WAVE 2033」全体像

経営ビジョン2033	To the World , To the Future －「ものがたり」で世界と未来を彩る会社へ－
2026年で目指す姿	実写・アニメともにグローバルコンテンツの創造発信基盤を確立する
東映グループの強み	企画製作力 ・・・ マルチユース展開
成長戦略	実写、アニメ映像事業を強化・拡大し、グローバル展開を加速する
重点施策	1 映像事業収益の最大化 1. 企画製作力の強化 2. コンテンツのマルチユース促進 3. IPライフサイクルの長期化 2 グローバル展開へのチャレンジ 1. グローバルメジャーと共同開発・世界展開 2. 現地企業とローカライズオリジナル作品の共同制作 3 映像事業強化のための人的投資の拡大 4 持続的なチャレンジと成長を支える経営基盤強化 ① 事業基盤強化に向けた投資戦略 ② コーポレートガバナンスの強化 ③ サステナビリティへの取り組み ④ 資本・財務戦略

© TOEI COMPANY, LTD. ALL RIGHTS RESERVED

本資料の内容には将来に対する見通しが含まれていますが、実際の業績は様々な状況変化や要因により、
見通しと大きく異なる結果となりえることがあり、保証を与えるものではございませんのでご了承下さい。
また、本資料の無断転載はお断りいたします。

本資料に関するお問合せ
東映株式会社　経営戦略部広報室
MAIL：keisen_koho@toei.co.jp

©2026「BYE BYE LOVE 探偵はBARにいる」製作委員会　©テレビ朝日・東映AG・東映　©東映アニメーション・ニトロプラス/楽園追放ソサイエティ2　©JFA ©2026「ONE CREATURE」製作委員会　©高橋和希 スタジオ・ダイス／2016 劇場版「遊☆戯☆王」製作委員会　©仲間りょう／集英社 ©2027 映画「高校生家族」製作委員会　©2027「存在のすべてを」製作委員会　©塩田武士／朝日新聞出版　©2026 石森プロ・テレビ朝日・ADK EM・東映　©テレビ朝日・東映　©ABC-A・東映アニメーション　© トロル・ポプラ社／おしりたんてい製作委員会　© 本郷あきよし・フジテレビ・東映アニメーション　©バード・スタジオ／集英社・東映アニメーション　©東映特撮ファンクラブ　©「よろしくアミーゴ」製作委員会　©東映　©石森プロ・東映　©2027「スーパーモブニンジャ」製作委員会　©「朝おき子さん」製作委員会　Klaava, Annika Rimala, 1967　Viidakko, Pentti Rinta, 1981　Seppel, Antti Kekki, 2022　©Marvel Characters,Inc.All Rights Reserved　©石森プロ・テレビ朝日・ADK EM・東映　©石森プロ・テレビ朝日・ADK EM・東映 AG・東映　©セントラル・アーツ 東映　©2025「港のひかり」製作委員会
©I.T.PLANNING,INC. ©2022 THE FIRST SLAM DUNK Film Partners　©赤坂アカ×横槍メンゴ／集英社・2024 映画【推しの子】製作委員会

© TOEI COMPANY, LTD. ALL RIGHTS RESERVED